

区分	評価指標	H29実績	H30実績	R1実績	前年度比	図書館運営全体	
図書館運営	基本的サービス					自己評価	外部評価
	資料購入費：決算数値(千円)	9,905	8,345	7,867	0.94	<p>・資料購入費が年々削減される中、着実な蔵書点数増と適切な除籍年々厳くなる予算事情の中で、適正・的確な選書に努め蔵書を増やす一方、情報の古い本や役割を終えた本など、適切な除籍を行った。</p> <p>・利用、新規登録者、入館者数は新型コロナウイルスの影響でいずれも微減</p> <p>・貸出点数、登録者は市全体で年々減少している中で、亀田図書館は増加していたが、今年度はわずかに減少した。</p> <p>・入館者数は新型コロナウイルスの影響で減少</p> <p>市全体では年々減少している中、亀田図書館は年々入館者が増加していたが、コロナ発生の影響により転館後初めて減少した。</p>	<p>・適正、適切な選書と除籍により、良好な図書整備がなされている。</p> <p>・入館者の増減については、コロナ禍の影響があるため、過年度との単純比較は難しい。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響により、入館者数が減少に転じたことは残念である。資料購入費は予算によって決まってくるものであろうが、今年度入館者数の特殊事情を踏まえ、次年度以降、極端に減額されることのないよう、配慮いただきたいものである。</p> <p>・資料購入費が年々減少している中で、工夫して運営している姿勢は良い。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症発生の影響でわずかに減少してしまっただが、亀田図書館は駐車場も広く、行きやすい図書館として定着していると思う、今後も頑張してほしい。</p> <p>・削減される資料費で良く頑張っていると思う。新規登録者数の減少が少し気になる。</p> <p>・8つの中心図書館の中で、亀田図書館単体で10万冊の蔵書を早く持つてもらいたい。そうすれば皆と肩を並べられる、期待します。</p> <p>・限られた予算で所蔵を増やしている点は評価できる。</p> <p>・データはコロナ禍前のように感じるため、利用者の減少は本当に新型コロナウイルスのためなのか疑問。</p> <p>・今後、更なる利用者の減少は明らかなのに、対策を感じ取れない。</p> <p>・予算が限られた中で評価する点は多々あるが、全体的に計画に対する改善点が見受けられない。</p> <p>・なぜ目標を達成できなかったのかというデータが感想でしかなく、エビデンスがない。前年と同じような計画が上がってくることに理解に苦しむ。</p> <p>・せっかく良い事業を多く計画しているのだから是非目標を達成できるように努めてもらいたい。もっとフレキシブルな動きが必要なのではないか。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の影響でできなかったというフレーズは令和2年度にさらに出てくることは目に見えてわかる。予算がない、新型コロナウイルスのせい、そのような報告が続くのはうざりである。企業であればつぶれてしまう、そのような状況下にごそ知恵を出してほしい。</p> <p>・他団体に知恵を借りのも一つの手法ではないか、ぜひ開口を広げて地域住民のためにも充実した図書館にしてほしい。</p>
	蔵書点数(点)：図書・AV	114,860	116,881	116,236	0.99		
	個人の貸出点数(点)：雑誌・AV含む	366,419	368,050	365,480	0.99		
	個人の登録者数(人)	12,237	12,686	12,963	1.02		
	(内新規登録者数)	1,468	1,439	1,309	0.91		
入館者数(人)	168,688	171,569	158,815	0.93			

区分	評価指標	H29実績	H30実績	R1目標	R1実績	自己評価	評価(次年度への展開)		
施策・事業(各図書館)	ネットワークを生かした「課題解決型図書館」					自己評価	外部評価		
	レファレンス件数(件) ※資料の所蔵調査を含む	7,635	6,519	6,520	7,382	3	<p>3 大変評価する。 100%</p> <p>2 ある程度評価する。</p> <p>1 評価できない。</p>	<p>増加の背景には、相談者の広がりや再利用の増加があったのではないかと考えている。取り組みの成果である。</p> <p>相談コーナーを設置するなど、課題解決に向けた取り組みに積極的である。大変評価する。</p> <p>レファレンス総数が目標を超えて達成したのはすばらしい。相談コーナーや広報活動等が実際の増加に結びついている。</p> <p>予約しやすくなり、利用増に結びついている。</p> <p>亀田図書館の地理的優位性を大いに利用して、施策をやった方が良い結果が生まれるだろう。</p> <p>大幅に目標を超えた点は評価。ただし、目標が適正だったのかは疑問が残る。</p>	
	個人予約件数(件)	53,797	56,773	56,000	59,758	3			
	ビジネス支援サービス相談受付件数(件)	-	-	-	-	-			
	特色ある地域づくりに寄与する「分権型図書館」						自己評価	外部評価	
	郷土・行政資料の蔵書冊数(冊)	6,368	6,668	6,900	6,911	2	<p>3 大変評価する。</p> <p>2 ある程度評価する。 71.4%</p> <p>1 評価できない。 28.6%</p>	<p>郷土資料や行政資料は、経験者は借りようとするが、一般的には閲覧のみなので貸出冊数の伸びに至らないのではないかと考えている。公民館等との連携による紹介や活用を今後も目指すと良い。</p> <p>郷土や行政資料の貸出冊数が伸び悩んだのが残念。</p> <p>公民館や郷土資料館との連携企画など、協力事業の一層の推進に期待する。</p> <p>協働や行政資料の関連展示は良かったと思うが、自分の興味のあること以外には借りて読むところまではいかないので、利用者の興味・関心がどこになるのか、知ること必要ではないか。</p> <p>江南区の偉人を紹介してほしい。偉人館や先人館を創造してほしい。</p> <p>俳句の伝統的素地が、この地にあるのなら、是非初心者にも俳句を創る方法等の研究会をやしてほしい。</p> <p>達成できなかった理由が見えてこないし改善点も不明。PDCAサイクルをしっかりとすべき。</p>	
	郷土・行政資料の貸出冊数(冊)	3,238	3,561	3,800	3,080	1			
	職員の派遣人数(延人数) ※子ども読書推進以外の派遣	0	0	0	0	0			
	公民館等との連携・協力事業数(件) ※子ども読書推進以外の事業	6	6	5	4	1			
	子どもの読書活動を推進する「学・社・民融合型図書館」						自己評価	外部評価	
	児童書の貸出冊数(冊)	103,350	104,764	104,500	103,086	1	<p>3 大変評価する。 42.9%</p> <p>2 ある程度評価する。 57.1%</p> <p>1 評価できない。</p>	<p>年度末のコロナ禍による外出自粛の機運の中で、入館者数が減少したにもかかわらず貸出冊数が前年並みであったことは評価できる。(4月～2月の11か月の平均では、前年の月平均を上回っている)</p> <p>子ども、親子対象事業の取り組みの成果が表れている。</p> <p>児童書貸出冊数の減少は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が顕著に表れたものと思う。長期化するものと思われるので、感染症対策を徹底するとともに、安心して利用できる図書館であることを積極的にPRしてほしい。</p> <p>新型コロナウイルス感染症発生の中で、入館者数が減少したのはやむを得ない。その中でも、子ども向け対象事業で、遊び心を読書に繋げる体験型事業を実施できたことは良かった。</p> <p>職場体験受入れ、職員派遣については、こちらから情報発信していくことは大切である。</p> <p>遊びと読書がうまくマッチングすれば記憶に残る読書会になるだろう。</p> <p>読み聞かせボランティアの活動が実績を上げている。ボランティアの養成が今後欠かせない。読書のバトンを継ぐのはボランティアの読み聞かせにかかっているかもしれない。</p> <p>ある程度は評価するが、改善点がまったく見えてこない。</p> <p>職場体験などは本当に受け入れる気があるのか、はなはだ疑問である。</p>	
	小・中・高等学校への団体貸出冊数(冊)	978	1,126	1,000	1,147	3			
	子ども・親子対象事業の参加者数(延人数)	1,151	1,255	1,300	1,724	3			
	職場体験受入人数(人)	12	8	8	8	2			
	職員の派遣人数(延人数) ※子ども読書推進に関わる派遣	4	11	4	2	1			
公民館等との連携・協力事業数(件) ※子ども読書推進に関わる事業	2	2	2	0	1				
市民参画と協働を推進する「パートナーシップ型図書館」						自己評価	外部評価		
図書館ボランティア活動者数(延人数)	369	431	450	384	1	<p>3 大変評価する。 28.6%</p> <p>2 ある程度評価する。 57.1%</p> <p>1 評価できない。 14.3%</p>	<p>・新型コロナウイルス感染症対策について、適切な対応だったと言える。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症の特徴から、どうしても人が集まって声を出す活動は制限されることが多くなる。感染防止策を講じることは必須だが、その中でも楽しさや演出に工夫を凝らしてなんとか人が集まれるように配慮してほしい。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症発生の影響でおはなしのじかんの一部中止、配架・書架ボランティアの活動自粛はやむを得ないことと思う。</p> <p>・すべてにおいて数字だけでは評価しきれず、また数字を重視するのめいかかと思う。ボランティアをしていて協力していきたくなる図書館体制のように感じている。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症対策で人の集まりが制限され中止となった、早期終息を願う。</p> <p>・大人への「読み聞かせ会」を開催してほしい。</p> <p>・性質上、トライ＆エラーを繰り返していくことは難しいことは理解するが、是非利用者のためにも柔軟な対応をいってほしい。</p>		
ボランティア団体交流会参加者数(延人数)	4	5	5	0	1				
利用者の意見を把握する機会の設定(回)	2	2	2	2	2				
共催・協働事業の実施件数(件)	17	18	16	14	1				
効率的・効果的な運営(職員)						自己評価	外部評価		
研修参加職員数(延人数)	68	75	75	59	1	<p>3 大変評価する。</p> <p>2 ある程度評価する。 85.7%</p> <p>1 評価できない。 14.3%</p>	<p>・研修への参加が目標に達しなかった理由を分析し、今後の取り組みにつなぎ、職員の力量を図ってほしい。</p> <p>・日常業務でも様々な手間が増えて繁忙かと思うが、オンライン研修の活用など、なんとかスキルアップの機会を増やしてほしい。</p> <p>・研修に参加しようとする姿勢は大事だと思う。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症対策と人員のやりくりで苦労していると思う、ご苦労さま。</p> <p>・研修をする気がない、怠慢である。</p>		